

特殊詐欺対策ニュース

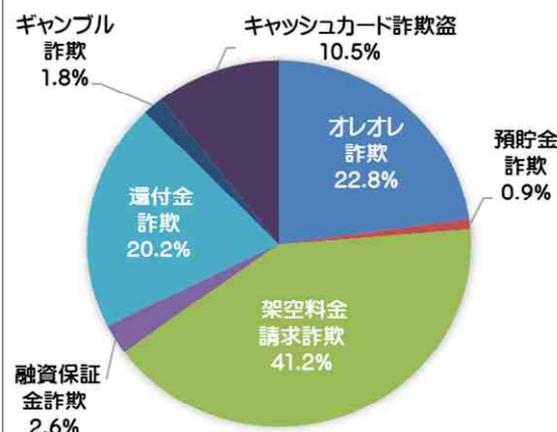
令和4年6月
警察本部生活安全企画課

特殊詐欺認知状況（令和4年5月末）※暫定値

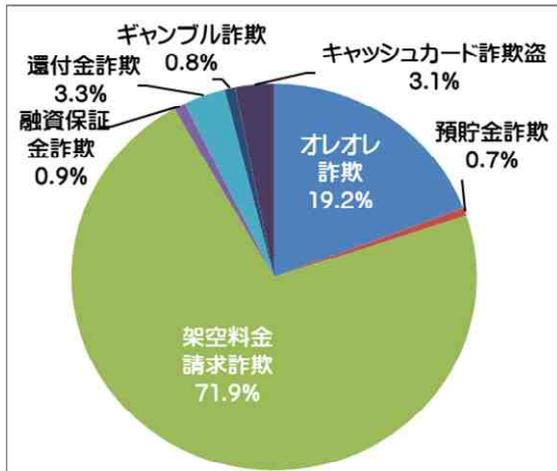
1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

		認知件数	被害額
特殊詐欺合計	R4	114	527,380,747
	R3	72	155,709,851
	増減数	42	371,670,896
オレオレ詐欺	R4	26	101,210,000
	R3	9	23,369,743
	増減数	17	77,840,257
預貯金詐欺	R4	1	3,500,000
	R3	17	40,309,200
	増減数	-16	-36,809,200
架空料金請求詐欺	R4	47	378,966,320
	R3	14	50,340,250
	増減数	33	328,626,070
融資保証金詐欺	R4	3	4,949,908
	R3	6	4,064,679
	増減数	-3	885,229
還付金詐欺	R4	23	18,086,801
	R3	19	16,400,774
	増減数	4	1,686,027
金融商品詐欺	R4	0	0
	R3	1	2,000,000
	増減数	-1	-2,000,000
ギャンブル詐欺	R4	2	4,431,608
	R3	2	12,412,205
	増減数	0	-7,980,597
交際あっせん詐欺	R4	0	0
	R3	0	0
	増減数	0	0
その他の特殊詐欺	R4	0	0
	R3	0	0
	増減数	0	0
キャッシュカード詐欺盗	R4	12	16,236,110
	R3	4	6,813,000
	増減数	8	9,423,110

【認知件数の比率】



【被害額の比率】



2 5月中に認知した主な事件

(1) 孫をかたる損失補てん金等名目のオレオレ詐欺被害

被害者（90歳代女性）は、孫を名乗る者から「会社の重要な荷物を間違った宛名に送ってしまった。弁償金が必要だ。」などとの詐欺電話を受け、自宅付近で孫の上司を名乗る者に、200万円を手渡しだまし取られた。

(2) サービス利用料金等名目の架空料金請求詐欺被害

被害者（50歳代男性）は、携帯電話に「ご利用料金の支払い確認が取れない。至急電話をください。」との内容のSMSが届き、SMSに記載された電話番号に連絡したところ、日本個人センター協会の職員や警察官を名乗る者などから、「携帯電話が不正使用されている。」「ウイルスに感染して被害が出ている。保険に加入する必要がある。」などと言われ、指定された口座に合計880万円を振り込み、だまし取られた。

- 令和4年5月末までにおける特殊詐欺の被害状況は、認知件数が114件で前年に比べ42件増加（+58.3%）し、被害額が約5億2,700万円と約3億7,200万円増加（+338.7%）しています。さらに、被害者の83.9%が高齢者（65歳以上）です。
- 息子や孫など親族を名乗るオレオレ詐欺が多発しています。突然の電話でお金の話が出たら、相手が例えば親族だと思っても、一度電話を切り、警察相談電話 # 9110にご相談ください。
『詐欺電話がきたら # 9110』にお電話を！
- 突然「未納料金がある。至急電話をするように」などとのSMSやメールを受信した際は、記載の電話番号に連絡する前に、必ずご家族や警察に相談してください。
『詐欺メールがきても # 9110』にお電話を！